質疑応答書

件名

仙台市ガバメントクラウド運用管理補助業務委託

	整理番号 (仙台市記入欄)
質 問 事 項	回答(仙台市記入欄)
Linux EC2の利用は想定しないということでよろしいでしょう か?	
ウイルス対策ソフトについてご指定はありますでしょうか? 	特に指定はありません。契約後設計工程で決定する想定です
ガバメントクラウド側でのJP1/IMの運用は必須でしょうか? もしくは他製品等を利用することも可能でしょうか?	仕様書別紙4内の「別紙1 運用管理システム移行方式兼連携イメージ図」の統合 監視機能イメージに記載のようなオンプレミス環境との統合監視が行えるのでは れば、他製品を利用することも可能との認識です。
する必要がありますでしょうか?	お見込みのとおりです。
オブジェクトストレージの標準化連携データエリアとオンプレ業務連携用エリアのS3バケット間のコピーは運用管理補助業務の役務外と理解しておりますが認識に齟齬はございませんでしょうか?	運用管理補助業務の範囲内になります。
別紙1_業務間連携システム移行方式兼連携イメーシ 図.pdf P.6について オンプレ業務連携エリアの仕様はガバメントクラウド標準 仕様で構成すると理解してよろしいでしょうか?仮に異なる場合はどのような仕様をお考えでしょうか?	オンプレエリアの仕様については契約後に提示します。
当社で確保する貴市向けの運用保守拠点スペースを他自治 体ガバメントクラウド用運用保守スペースと共有すること は可能でしょうか?	契約前に作業場所について、適切なセキュリティが確保されいるか調査を実施し、本市が問題ないと認めた場合は可能です。
AWSアカウントは、開発・検証・本番環境と3ランドスケープ構成+CI/CD用アカウントの4種構成で払い出していただくことは可能でしょうか?不可の場合、想定されているアカウント構成をご教示ください。	必要な環境については契約後に要件を整理する想定です。
ウイルス検知・通知機能はCloudWatch+JP1で実施する想定 でしょうか?	サービスの指定はありません。
既にAWSアカウントは開設済みと認識しておりますが、当該AWSアカウントにてCode Commitの利用は可能でしょうか?Code Commitの利用は制限される場合あると認識しており、利用できないとなった場合はGitリポジトリを別途構築する必要があるため質問させていただいております。	AWSアカウントは令和7年4月に取得する予定です。
仕様書P.9にある③移行作業とは以下のように認識しておりますがあっていますでしょうか? ・システム移行作業ならびに付随するデータ移行作業はASP事業者の役務と考えております。 ・運用管理補助業務の役務対象は上記移行におけるサポート業務と認識しております。	左記に記載の作業項目は、8(1) の各業務のデータ移行支にあたるとの認識です。7(3) の移行作業は、受注者が7(3) で構築した環境を本番環境に移行し本稼働させる作を想定しています。
運用管理補助業務の構築工程において要件定義のフェーズ が設定されていないようにお見受けしますが、要件定義の 実施についてはどのようにお考えてでしょうか?設計フェ ーズの一部としてお考えてでしょうか?	必要と認められる場合は、設計フェーズの一部として受注者 主導の下で実施いただく想定です。

- 注1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合(入札・見積に必要な事項に限る。)にのみ提出して下さい。
- 注2 提出期間を過ぎた場合は、受理しません。
- 注3 回答は、入札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。

質 疑 応 答 書

件名 仙台市ガバメントクラウド運用管理補助業務

		整理番号
		(仙台市記入欄)
	質 問 事 項	回 答 (仙台市記入欄)
1	<仕様書 P8 7-(1)-⑤その他> 地方公共団体情報システム非機能要件の標準【第 1.1 版】に基づき本市と受託者で協議のうえ要件を決定する、との記載について、設計工程に入る前に、(IPA)非機能要求グレード活用シート等で非機能要件を検討する認識で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	<仕様書 P8 7-(2)-②セキュリティ管理>セキュリティ更新プログラム、ウイルス定義ファイルはインターネット接続するVPCを用意し外部から取得する想定ですが認識相違ないでしょうか?また、これらのファイルは別アカウントの業務システム側に提供可能とする機能の検討が必要と認識しておりますが相違ないでしょうか?	お見込みのとおりです。
3	< 仕様書 P8 7-(2)-④システム監視・通報 > 「現行の統合監視との整合を取り、効率的な運用を行えるようにすること。」について別紙「別紙1」運用管理システム移行方式兼連携イメージ図」を見るとオンプレミスのJP1/IMとガバメント運用管理補助内のEC2上に導入するJP1/IMを連携させるイメージとなっております。本調達内でEC2上にJP1/IMを導入する前提で認識合っているでしょうか。	オンプレミス環境のJP1/IMと円滑な連携が行えるのであれば、別のミドルウェアを導入しても問題ありません。
4	< 仕様書 P9 7-(2)-⑧運用手順書・各種様式> 各種様式には標準化業務システムとのデータ連携、監視連携、API連携等について関係する運用ルールや設定パラメータ等を定めた連携基準書のようなものが含まれる認識で合っておりますでしょうか。その際、業務所管課様やベンダー様と調整に必要となるヒアリングシート等の調整支援を受注者側で実施する必要はあるでしょうか?	お見込みのとおりです。 また、ベンダーとの調整に必要となる資料作成も 受注者に実施いただきます。
5	<仕様書 P9 7-(2)-⑨情報セキュリティ実施手順(案)の作成> 貴市からご提供頂くひな型のサンプルを開示いただけますでしょうか。(サンプルのご提供が難しい場合、想定されている記載項目をご教示願います。)	契約後にひな型を提供します。

6	<仕様書 P10 8 運用・保守工程> 『8 運用・保守工程』における業務を遂行するにあたって仮想デスクトップサービスであるAmazon Work Spacesの利用する可能性があると思いますが、同サービスのAWS利用料は貴市にて負担いただける認識でよろしいでしょうか。	デジタル庁から本市に請求されるAWS利用料は、 本市にて負担する認識です。
7	<仕様書 P10 8-(2)-②性能・キャパシティ・コスト管理> 『②性能・キャパシティ・コスト管理』について、運用管理補助者として設計・構築を行う範囲のコスト最適化提案も含まれる理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
8	<仕様書 P10 8-(2)-②性能・キャパシティ・コスト管理> 『②性能・キャパシティ・コスト管理』について、コスト最適化提案にあたっては、AWS Trusted Advisorなどにより、利用状況ならびにコスト削減策を資料にてご報告する想定でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
9	く仕様書 P10 8-(2)-②性能・キャパシティ・コスト管理> 『②性能・キャパシティ・コスト管理』について、改善提案を行う際に、Savings PlansやReserved Instancesのコミット額検 討支援も行う想定でよろしいでしょうか。 また、Savings PlansやReserved Instances 購入に際しては、貴市購入の支援を行う想 定でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
10	<仕様書 P16 9-(4)作業場所と利用環境> 業務システムの障害は市民への影響が大き いため、迅速なコミュニケーションが必要 と認識しており、それらを踏まえ、ヘルプ デスクによる一次受付は、仙台市様の拠点 での常駐を想定しておりますが、認識に相 違はございませんでしょうか。	お見込みのとおりで問題ありませんが、契約前に 作業場所について、適切なセキュリティが確保されているか調査を実施し、本市が問題ないと認め た場合は、本市以外の拠点で作業いただくことも 可能です。
11	<別紙3、別紙4> 該当別紙に記載のあるシステムについて、 本業務委託と同時並行で設計・構築が進む と想定しておりますが、関連システムから、または関連システムへの調整事項/追加作業が発生した場合は、本契約の受注者 が委託内で対応する認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。

- 注1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合(入札・見積に必要な事項に限る。)にの み提出して下さい。
- 注2 提出期間を過ぎた場合は、受理しません。
- 注3 回答は、入札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。

質疑応答書

件名

仙台市ガバメントクラウド運用管理補助業務委託

	整理番号 (仙台市記入欄) 3 - 1
質 問 事 項	回 答 (仙台市記入欄)
仕様書 P10 8 運用・保守工程	8(2) では、費用按分情報の登録ではなく、
(2) 運用管理 ② 性能・キャパシティ・コスト管理	各業務システムの利用状況に応じて、各業務
また、共同利用方式の費用按分情報についての管理も行い	、システム所管課の負担額を算出するための根
報告に含め、デジタル庁からの請求に対して、	資料の作成を想定しています。
根拠資料を作成し提出すること。	また、共同利用方式分を含め管理を実施いたが
→(質問)本業務にて構築する運用管理領域および	く想定です。
共通機能領域、単独利用方式は単独利用方式であり、	
共同利用方式ではないため、費用按分情報の登録は不要	
の認識です。	
本業務にて構築する運用管理領域を将来、共同利用方式の	느
する可能性はございますでしょうか。	
仕様書 P11 8 運用・保守工程	詳細は運用設計にて決定しますが、各種問い
(2) 運用管理 ⑦ ヘルプデスク対応	合わせについては8:00~19:00(土曜日・日曜
本市職員やASP事業者からの各種問い合わせや障害対応	5 日、祝日、12月29日~1月3日を除く。ただし4
等にかかる一次窓口を設け、問い合わせ内容の管理を行い	度末前後に、平日窓口の20:00までの延長を33
月次で報告すること。	間程度、また日曜窓口の開設を2~3日程度実施
→(質問)想定される一次窓口の受付時間をご教示いた	予定)、障害対応については休日を含め24時間
だけますでしょうか。	受付を想定しています。

- 注1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合(入札・見積に必要な事項に限る。)にのみ提出して下さい。
- 注2 提出期間を過ぎた場合は、受理しません。
- 注3 回答は、人札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。

質疑応答書

件名 仙台市ガバメントクラウド運用管理補助業務委託

	整理番号 3 - 2
質問事項	回 答(仙台市記入欄)
別紙 1 . 運用管理システム移行方式兼連携イメージ図	お見込みのとおりです。
(令和9年1月稼働時点)	
→(質問)上記イメージ図において、ガバメントクラウド	
運用管理補助領域にAPI連携機能の記載がございますが、	
データ連携機能の構築にあたり、API連携機能が不要の	
場合においても、API連携機能の構築は必要でしょうか。	
行政管報の知典には関する時記(工程書	委託契約書案第7条に記載のとおり、発注者の
2分別情報の竜正は野根し	承諾を得た場合は再委託を認める場合がありま
(2) 再委託の禁止	す。
, t = 1/2	
安定者は、業務の外費を付ける記しかけ	
安生者は、実務の外費を(も)を記しみは 請け見わせてははらてすい。ただしく気は者の	
着け見わせてはならですいるでして発達者の	
着け見めせてはは573い。ほじく菜建るの 豊面にする未然を得じ場では、1の限りです けい。	
着け見めせてはは573い。ほじ、最迷者の 書面にする未器を得じ場合はこの限りでな けい。 一つ(質問)夏東管理海外業務の部を	
着け見めせてはは573い。ほじく菜建るの 豊面にする未然を得じ場では、1の限りです けい。	
清け見めせてははらてよい。ただし、最実者の 書面にする未器を得じ場合は、の限りでかせい。 けい。 一に質問、夏東管理補助業務の部を 資本関(系のあるがしっか企業人の無季にい	

- 注1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合(入札・見積に必要な事項に限る。)にの み提出して下さい。
- 注2 提出期間を過ぎた場合は、受理しません。
- 注3 回答は、人札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。